



## 「学力向上」のために

校長 海老沼 寛之

国語（全 14 問のうちの平均正答数）			算数（全 16 問のうちの平均正答数）		
本校	東京都	全国	本校	東京都	全国
11.2 問	9.8 問	9.5 問	12.5 問	10.9 問	10.1 問

上の表は、4 月に 6 年生が取り組んだ「全国学力・学習状況調査」の結果です。次のことが言えます。

- ①東京都自体が全国平均よりも上回っている（全国で国語は 4 番目、算数は 1 番目だそうです。）
- ②その東京都の平均よりも本校の 6 年生たちの平均は更に上回っている（今まで学習したことが身に付いている子が多いということです。）
- ③平均が国、都より高いのはよいが、平均が満点でない以上、できなかった問題があることも忘れてはいけない（テストなどをしたときには、とても大事なことです。満点の人はいいですが、できなかった問題がある場合は、その問題が次に出了ときに、解けるようにしておくことがとても大事です。）

ちなみに、例年は国語と算数ですが、来年度の全国学力・学習状況調査（今の 5 年生が 6 年生になった 4 月にいきます。）は数年に一度、調査をする「理科」も国語、算数に加えて実施します。

この「全国学力・学習状況調査」は、6 年生の 4 月の段階の学力を図るという意味で有意義な調査ですが、**大事なのは日々の授業・学習の積み重ね**ですね。それが子供たちの「学力向上」につながります。

本校では、先生たちが児童の学力向上のために教材研究・授業準備を熱心にし、**日々、授業改善**に取り組んでいます。子供たちの主体的・対話的で深い学びが実現できるように、教材解釈・教材開発、授業展開（発問や指示、タイムマネジメント等）、学習用タブレット端末に代表される ICT の効果的な活用、学習形態（個人でやるのか、小集団でやるのか、全体か）等の研究・工夫・改善をしています。また、夏季休業中に前述の学力調査の結果も参考にしつつ、各学年で国語と算数に関する児童の実態を話し合い、それに対する具体的な授業改善策を立てました。「**授業改善推進プラン**」として、本校のホームページにも掲載しております。

<https://cms.nerima-ky.ed.jp/swas/index.php?id=110&frame=ImprovementPlan> 以下の表はその一部抜粋です。こういった児童の実態に即した現状分析と改善策の立案も授業づくりには欠かせません。

学年教科	具体的な授業改善策
2 年国語	書いた文章を友達同士で読み合い、サイドラインを引いたり、感想を会話や付箋で伝え合ったりする交流の場を多く設ける。
5 年国語	自分の考え等を書く時間を多く設ける。様々な問いに対して、自分と重ねて考えさせる発問をする。
1 年算数	キーワードを整理しながら、繰り返し学習経験をさせ、多くの問題に触れ、身に付けさせていく。
4 年算数	答えを出すことだけを重視せず、なぜそのように考えたのか、どうしてそのように言えるのかを、図や既習事項などの根拠をもって表したり説明したりする時間を設ける。

さらには**校内研究**という取組も年間を通じて行い、今年度は「**考えを共有し、比較・分類・精査することを通して自分の考えを深められる児童の育成～対話的活動を通して～**」というテーマのもと、「1 年を通じて子供たちをこんな姿に引き上げたい。」「そのために指導の工夫をこうする。」等協議を重ね、研究授業（全教員で一つの授業を観察し、協議会では成果と課題・改善策を話し合います。更に講師の先生にも御指導をいただきます。）を中心としてよりよい授業づくりを目指しています。7 月には 2 年生国語、10 月には 5 年生国語、1 月には 3 年生理科で研究授業を行い、子供たちの頑張りを皆で認めつつ、もっとよい指導方法はないかを追究していきます。

その他にも子供たちは**短時間継続国語学習（通称：短国）**として、火水木の 15 分間使って漢字の練習や語彙の獲得等に励んでいます。また、家庭でも保護者の皆様にも御協力いただき、学習を行っています。家庭学習の参考になる資料も本校のホームページに掲載しました。「**お子さんと学習の進め方について話してみませんか？**」です（Sigfy で 11/26 にも配信済み）。<https://cms.nerima-ky.ed.jp/weblog/files/110/doc/97674/842771.pdf>

目指すところは、**子供たちが「分かった。」、「できた。」、「できるようになった。」、「学習が楽しい。」、「自分から学びたい。」、「もっと学びたい。」**と思いながら学力を高めていくことです。そのためにも私たちは不断の努力をして授業改善していきますし、子供たちにも普段の授業中はもちろんのこと、短国や家庭学習等も、継続して・前向きに取り組んでほしいです。

# 12月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	全校朝会 クラブ活動	5年生5時間授業 安全指導 5年生移動教室前検診	全学年4時間授業 5年生岩井移動教室	低学年4時間授業 中高学年5時間授業 5年生岩井移動教室	朝遊び 1～3年生4時間授業 4～6年生5時間授業 5年生岩井移動教室 もりもりウィーク短なわ終	
8	9	10	11	12	13	14
	児童集会 全学年4時間授業 個人面談1日目	全学年4時間授業 5年生連合音楽鑑賞教室 個人面談2日目	全学年4時間授業 4・5年生オリパラ授業 個人面談3日目	全学年4時間授業 個人面談4日目	全学年4時間授業 たてわり班活動 個人面談5日目	
15	16	17	18	19	20	21
	児童集会 全学年4時間授業 個人面談6日目	低学年4時間授業 3～6年生5時間授業	全学年4時間授業	全学年4時間授業	朝遊び 全学年4時間授業	
22	23	24	25	26	27	28
	全学年4時間授業	全学年4時間授業 給食終	終業式 3時間授業	冬季休業日始	学校閉庁日	
12月29日（日）～1月3日（金）は機械警備です。						
1/5	6	7	8	9	10	11
		冬季休業日終	始業式 全学年3時間授業	全学年4時間授業 給食始 安全指導 6年身体計測	朝遊び 5年身体計測	

※ 避難訓練は予告なしで行います。

## 生活目標《みんなのものを大切にしよう》

生活指導部

物の扱いは、その物を通して「自分や周りとの関わり方を表すこと」とも言えます。生活の中で、誰かが公共の物を大切に扱う姿を目にした時には、「この人きっと、周りの人も大切にできる人だろうな。」と感じるでしょう。反対に公共の物を粗末に扱う姿を目にした時には、その人の周りへの態度についても同じように想像するかもしれません。この話は、昨年度の学校だよりでお伝えしたものです。この1年間でも、周りからの評価が良くも悪くも急速に拡散し、人や社会に影響するニュースが多く聞かれました。

本校では自分の持ち物や公共の物を大切に扱う態度をとおして、自分や人に対しても優しく・親切にできるように考えています。周りへの印象は、普段から自他を大切にできる姿勢が積み重なって作られていくものです。引き続いて、自分の身の回りの物を大切にできる心を育てていきます。